2007.7.11 ㈱共立メンテナンス 広報部発行 ＜Tel 03-5295-7875 Fax03-5295-7271＞

経営情報 Monthly Report 2007.5月度

ひとを包むエネルギー 株式会社共立メンテナンス

（東証1部　コード9616）

梅雨明け間近、夏の準備は万全ですか？『クールビズ』という言葉もすっかり馴染みになりましたが、当社でも本社ビルのエアコンは２８度設定、ノーネクタイでの仕事姿も徐々に違和感がなくなってきたように感じます。先般６月２６日の株主総会へは、多数のご出席を賜り、また貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。また前回のマンスリーレポートに同封したアンケートも続々到着しております。ご協力、心より御礼申し上げます。さて今月のＱ＆Ａコーナーでは、当社温泉施設に関する安全への取り組みを紹介しています。どうぞご覧下さい。

共立メンテナンスグループ
Ⅰ．セグメント別(事業別)　売上状況（5月度）

グループを牽引する寮事業、今期初の稼働率は首都圏の寮事業で99.1%の高稼働、全体でも96.3%と堅調を維持し、単月で前期比106%、累計で前期比107%となっております。ホテル事業は、イン事業では前期オープンした5棟が通年稼動、さらに今期新たに3棟が加わっております。リゾート事業では、前期オープンした5棟が通年稼動、さらに今期は2棟が既に4月にオープンしており、ホテル事業全体では、単月で前期比184%、累計で前期比182%。グループ全体では、単月119%、累計で117%となっております。尚、リゾートホテルの収益改善策も着々と実行に移しております。

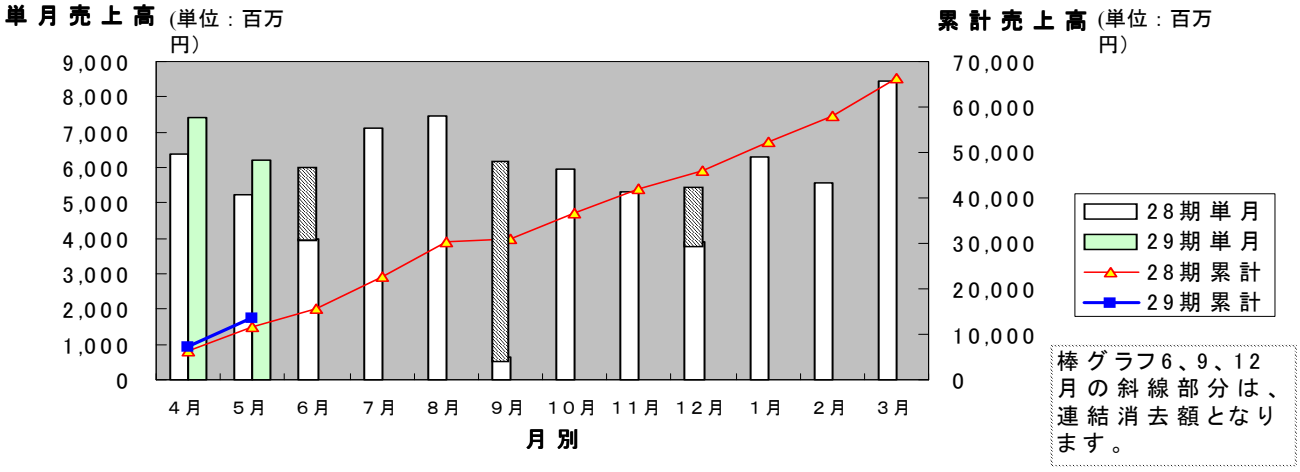
単位：百万円

	5月度実績			4～5月度実績月度累計		
	当月実績	前期比%	前期実績	当期累計	前期比%	前期累計
寮事業	2,893	106%	2,732	7,039	107%	6,600
学生寮	1,593	104%	1,525	4,420	105%	4,208
社員寮	818	107%	761	1,665	110%	1,518
ドミール	273	109%	251	551	108%	508
受託寮	209	107%	195	403	110%	366
ホテル事業	1,558	184%	846	2,948	182%	1,619
リゾート事業	870	199%	437	1,600	196%	817
イン事業	688	168%	409	1,348	168%	802
総合ビルマネジメント事業	851	90%	946	1,914	95%	2,023
フーズ事業	460	140%	328	889	137%	647
その他事業	340	92%	370	712	99%	719
ウェルネスライフ事業	45	102%	44	92	99%	93
その他	295	90%	326	620	99%	626
（小　計）	6,102	117%	5,222	13,502	116%	11,608
デベロップメント事業	123	535%	23	138	345%	40
合　計	6,225	119%	5,245	13,640	117%	11,648

※2006年10月より、スパ事業は㈱共立フーズサービス社へ移管しました。

注）本報告書の財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。比較数値は小数点第1位四捨五入とします。
使用している数値は速報値であり、後日確定するものと差異が出る可能性があります。また数値はグループ各社の単純合計により、連結消去等は行っておりません。ただし、㈱共立フーズサービスに移管した受託食堂の売上の重複消去のみ行っております。

グループ全体売上高推移



Ⅱ．共立メンテナンスグループＱ＆Ａ

ここは、皆様の**なぜ？**にお答えするコーナーです。
皆様のご質問をお待ちしております！

Ｑ．渋谷の某温泉の爆発事故を受けて、都市部の温泉の安全性が問題になっていますが、温泉施設に関する安全への取組みに関して教えて下さい。

Ａ．事故の発生を受け、即日に全棟調査を実施しておりますので、概略を説明させていただきます。

まず、当社グループの源泉所有施設数※1は、２３施設。内、引火性のあるガスを含む源泉数※2が１３施設あります。

ガスセパレーター※3 については、調査当時、ガス濃度は問題ないレベルであった一箇所を除き、全ての施設に設置されていましたが、その一施設についても７月１２日に設置完了します。また全施設にポータブル型のガス検知器※4を配置し、さらに引火性ガスを含む源泉を所有する全施設を対象に、ガス警報器も順次設置中で、７月中にはすべて完了予定です。

尚、当社グループが運営する施設には、源泉上に建物を設置するような設計の物件はありません。法的要件はすべてクリアしており、法令違反もございません。

また、自主点検を強化し、１日４回のガス濃度チェックなどを日々徹底している他、ホテル事業本部 業務企画部が中心となって全社横断的に組織された『安全衛生委員会』にて、施設面全般の保守や点検整備などを強化。さらにリゾートホテル各棟には『湯守』担当を配置して、お客様の安全と円滑な事業所運営を目指しております。

どうぞご安心いただき、何卒今後とも当社施設のご利用をお願い申し上げます。

※１）源泉所有施設数… 当社所有の源泉がある施設、及び建物のすぐ側に源泉がある施設の総数。
※２）引火性のあるガスを含む源泉数… 源泉槽内のガス濃度が１%未満のものも含んだ源泉の数。
※３）ガスセパレーター… 汲み上げた温泉と天然ガスを分離させる装置。
※４）ポータブル型ガス検知器… 右写真参照。毎日４回、担当スタッフがこの検知器でガス濃度を確認。安全に努めております。

ポータブル型ガス検知器→

～株主の皆様へ～　『株主優待のご案内』一部訂正のお知らせ

先般、株主の皆様へ株主優待券と共にお届けいたしました『共立メンテナンスの株主優待のご案内』の内容の中で、外食店舗の営業日時等に一部誤りがございました。別紙にて、該当ページのみの修正版を同封いたしましたので、ご確認下さい。大変申し訳ございませんでした。尚、外食店舗の営業日時はホームページからもご確認いただけます。（一部、現株主様以外の方にも届いてしまう場合がございますがご了承下さい。）

『Monthly Report 経営情報』送付について　～Eメールでの配信にご協力お願いします～

『Monthly Report 経営情報』は、2007年3月末現在の株主様、及び以前に株を所有されていた方（他、当社関係者の方）に「郵送」または「E メール」にて配信しております。現在、郵送でお受け取りの方もEメール配信への切り替えが可能です。**「Eメール配信」への切り替えをご希望の方**は、お手数ですが下記広報部まで、①お名前　②ご住所　③Eメール配信希望の旨　をＥメールにて、ご一報お願いいたします。また、**送付停止・住所変更**等の場合も、同じく広報部までご一報下さい。

※ 今回の配信につきましては、発送スケジュールの都合上、７月６日時点でご連絡いただいた分までの変更とさせていただきました。７日以降の到着分については、次回発送分（７月度報告）から反映させていただきます。どうぞご了承下さい。

《本コーナーへのご質問・お問合せ 》広報部　フリーコール 0120-226-451　Fax 03-5295-7271　Email:kh@kyoritsugroup.co.jp